

| 科目名 | 輪講 | 英語科目名 | Seminar |
|--|------------|------------------|-----------------|
| 開講年度・学期 | 平成26年度・後期 | 対象学科・専攻・学年 | 機械工学科4年 |
| 授業形態 | 実験・実習 | 必修 or 選択 | 必修 |
| 単位数 | 1単位 | 単位種類 | 履修単位(30h) |
| 担当教員 | 各教員 | 居室(もしくは所属) | 機械工学科棟3階 |
| 電話 | 内線210(山下) | E-mail | syama@小山高専ドメイン名 |
| 授業の到達目標 | 授業到達目標との対応 | | |
| | 小山高専の教育方針 | 学習・教育到達目標(JABEE) | JABEE 基準 |
| 高専での学習の集大成である卒業研究の準備として、少人数のグループに分かれ、各研究室で、研究論文の輪読、教材開発や実験装置の製作などを行う。その学習成果を発表し、質問された事項に正確に回答することができること。 | | | |
| | | ② | B |
| d-2, d-3 e, h | | | |
| 各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法 | | | |
| 1. 成績評価は各指導教員が行う。 2. 成果発表の内容、および発表に対する質問への応答も評価に加える。 | | | |
| 評価方法 | | | |
| 1. 学習に取り組む姿勢、学習内容、発表の内容、成果報告書等によって総合的に評価する。 2. TOEIC スコア 300 点を単位認定の要件とする。 | | | |
| 授業内容 | | | |
| 各学生は、配属された研究室で、指導教員から与えられたテーマについて、自主的に学習を進める。 1月頃に輪講発表会を実施し、学習の成果を教員および学生の前で発表する。 | | | |
| 昨年度の輪講テーマの例 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 英文を日本語訳に直し自分の気になった文の発表と LEGO MINDSTORM を実際にプログラミングして動かした動画を発表 ・ Automotive Gasoline Direct-Injection Engines ・ 乗用鉄道車両の設計と製作 ~NE Trainに向けて~ ・ 独楽を用いたトライボロジー教材の製作 ・ 超音波による水素濃度の測定 ・ 電動ドライバによる締め付けトルクについて ・ 座位保持装置部品の工学試験について ・ 波による船の運動 ・ 赤外線カメラの特徴と反射率について ・ ジャンプロボットの設計・製作 ・ 模型自動車の登板実験 ・ き裂進展速度の測定 | | | |
| キーワード | 各テーマによる | | |
| 教科書 | 各テーマによる | | |
| 参考書 | 各テーマによる | | |
| カリキュラム中の位置づけ | | | |
| 前年度までの関連科目 | 全科目 | | |
| 現学年の関連科目 | 全科目 | | |
| 次年度以降の関連科目 | 卒業研究 | | |
| 連絡事項 | | | |
| 次年度の卒業研究に向けて、自主性・創造性・問題解決能力を育成し、研究に対する真摯な姿勢を学ぶことを期待する。また教員から一方的に何かを教えてもらうのではなく、自分から積極的に調査・研究して考える主体的な学習姿勢を求める。 | | | |
| シラバス作成年月日 | 平成26年7月修正 | | |